

安定ヨウ素剤の効果と服用について

安定ヨウ素剤とは何ですか？

- ・ 安定ヨウ素剤は、医療用の医薬品です。
- ・ 原子力災害が発生した時に服用します。
- ・ **使用期限は、未開封で5年です。**

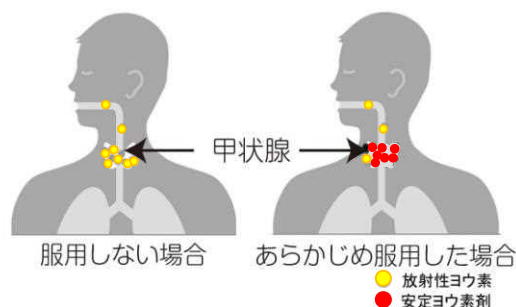


どのような効果があるのですか？

- ・ 原子力災害時に放出されるおそれのある放射性物質の一つに、「放射性ヨウ素」があります。
- ・ 放射性ヨウ素が体内に取り込まれると、甲状腺に蓄積し、内部被ばくにより、甲状腺がん等を発生させるおそれがあります。
- ・ 安定ヨウ素剤を服用することで、放射性ヨウ素による甲状腺の内部被ばくを抑えることができます。

【用語解説】

「内部被ばく」とは、体内に放射性物質が入り、体の中から放射線を浴びる状態のことです。「外部被ばく」は、体外から放射線を浴びる状態のことです。



どんな被ばくにも効果があるのですか？

- ・ 安定ヨウ素剤は、すべての放射線の被ばくを予防する万能薬ではありません。
- ・ 外部被ばくや、放射性ヨウ素以外の放射性物質による内部被ばくを抑えることはできません。
- ・ WHOガイドライン2017年版においては、40歳以上の方に対する服用効果はほとんど期待できないとされています。

いつ服用するのですか？

- ・安定ヨウ素剤の効果を発揮させるには、服用のタイミングが重要です。
- ・安定ヨウ素剤の服用は、原子力災害時に、国または県、市が広報等を通じて指示します。
- ・必ず指示に従って服用してください。また、指示があるまで決して服用しないでください。早く服用すると効果が不十分になります。

どのように服用するのですか？

- ・3歳以上13歳未満は丸薬1個、13歳以上は丸薬2個を、水などと一緒に飲んでください。
- ・生後1ヶ月以上3歳未満は、ゼリー剤1包を飲んでください。
(ゼリー剤の説明は裏面にあります。)



副作用はありますか？

- ・安定ヨウ素剤を飲んだときに、副作用により体調に異変（呼吸困難、関節痛、発疹など）が起こる場合がまれにあります。
- ・服用後に体調に異変が起きたときは、かかりつけの医師や薬剤師にご相談ください。



服用できない人はどうすればいいですか？

- ・服用できないと医師が判断した人は、緊急時には、一般の方々より早期に避難していただきます。

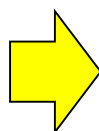
ゼリー状安定ヨウ素剤（ヨウ化カリウム内服ゼリー） の飲み方と注意点について

ゼリー状安定ヨウ素剤とは何ですか？

- ・ 3歳未満の乳幼児向けに作られたゼリー状の安定ヨウ素剤です。
（1包中には、ヨウ化カリウムが32.5mg含まれています。）
- ・ このゼリー状安定ヨウ素剤を飲むことができる年齢は、
『生後1ヶ月以上、3歳未満』です。
- ・ 生後1ヶ月未満の新生児には、飲ませないでください。
新生児向けのゼリー状安定ヨウ素剤（ヨウ化カリウム16.3mg含有）
は、原子力災害時に、国または県、市が判断して、公的機関で備
蓄しているものを配布します。
- ・ ゼリー状安定ヨウ素剤の服用により、放射性ヨウ素による甲状腺
の内部被ばくを予防・低減することができます。
- ・ 使用期限は、未開封で3年です。



外袋(アルミ袋)



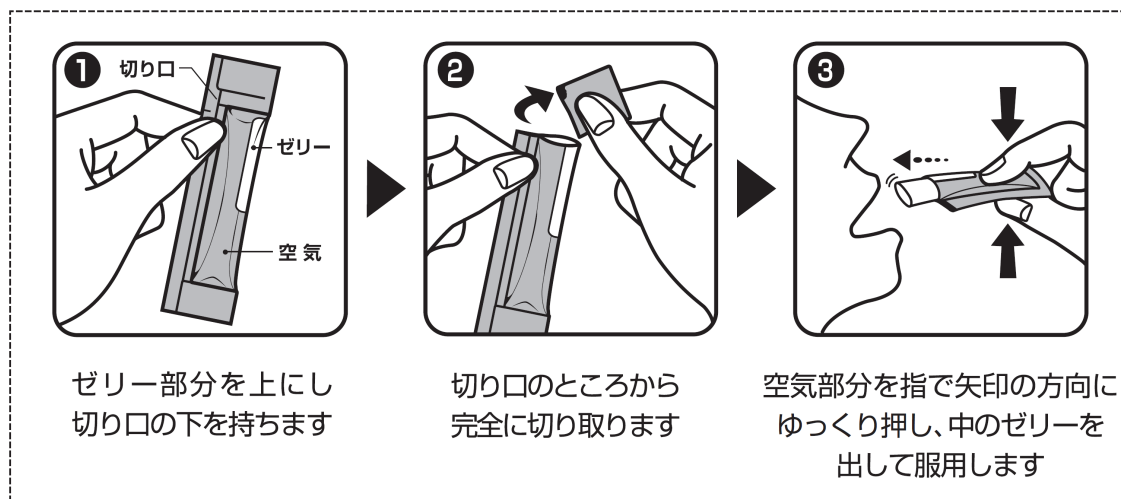
開 封



ゼリー状安定ヨウ素剤

ゼリー状安定ヨウ素剤の飲み方

- ・ 国または県、市から服用の指示が出たら、外袋（アルミ袋）を開け、ゼリー状安定ヨウ素剤を取り出して、下の図のように飲ませてください。



- ・ 開封時にゼリーが飛び出さないよう、必ず切り口のすぐ下を持って開封してください。
- ・ 飲みにくい場合は、お湯やミルクに溶かして飲むこともできます。お湯に入れてかき混ぜると数分で溶けます。
- ・ 開封後は、すぐに飲んでください。お湯などに溶かした場合も、2時間以内に飲んでください。

保管時の注意

- ・ 子どもの手の届かないところに保管してください。
- ・ 高温になるところ（夏の車中や火元の近く）に保管しないでください。
- ・ 外袋（アルミ袋）のまま保管してください。
- ・ 上に重いものをのせたり、折り曲げたりしないでください。